



KW 4.62/4



クローネ テッダー
KW・KWTシリーズ



KW 8.82/8



コンパクトな移動幅

— 全機種3m以内に —



KW 4.62/4 KW 6.02/6 KW 7.82/6×7 KW 7.92/8 KWT 8.82/8
 KW 5.52/4×7 KW 6.72/6 KW 7.82/6×7T KW 8.82/8 KWT 11.22/10
 KW 5.52/4×7T KWT 7.82/6×7

移動時はコンパクトに折りたたまれます。折りたたみ方式は型式によって異なります。



KW 13.02/12T
 KW 15.02/14T



KWT 1600
 KWT 2000

KW (直装タイプ)

型 式	作業幅 (mm)	ローター数 (個)	タイン数 (本/1ローター)	移動高さ (mm)	移動幅 (mm)	タイヤサイズ	重 量 (kg)	所要馬力 (kw/PS)
■ KW 4.62/4	4,600	4	6	2,400	2,690	16/6.50×8	570	25 / 34
■ KW 5.52/4X7	5,500	4	7	2,680	2,980	16/6.50×8	680	37 / 50
■ KW 6.02/6	6,000	6	5	3,120	2,690	16/6.50×8	750	37 / 50
■ KW 6.72/6	6,700	6	6	3,400	2,850	16/6.50×8	860	44 / 60
■ KW 7.82/6X7	7,800	6	7	3,580	2,980	16/6.50×8	980	48 / 65
■ KW 7.92/8	7,900	8	5	3,150	2,980	16/6.50×8	1,090	48 / 65
■ KW 8.82/8	8,800	8	6	3,450	2,850	16/6.50×8 18/8.50×8	1,180	55 / 75

KW・・T (牽引タイプ)

型 式	作業幅 (mm)	ローター数 (個)	タイン数 (本/1ローター)	移動高さ (mm)	移動幅 (mm)	タイヤサイズ	重 量 (kg)	所要馬力 (kw/PS)
■ KW 5.52/4X7T	5,500	4	7	2,680	2,980	18/8.50×8	680	18 / 25
■ KW 7.82/6X7T	7,800	6	7	3,130	2,980	18/8.50×8	1,030	37 / 50
■ KW 13.02/12T	13,100	12	6	1,350	2,880	18/8.50×8	1,870	44 / 60
■ KW 15.02/14T	15,270	14	6	1,350	2,880	18/8.50×8	2,110	51 / 70

※ KWOOT：移動用車輪を持たない牽引テッダー。移動時には作業用車輪の一部を使用する。

KWT (牽引タイプ)

型 式	作業幅 (mm)	ローター数 (個)	タイン数 (本/1ローター)	移動高さ (mm)	移動幅 (mm)	タイヤサイズ	重 量 (kg)	所要馬力 (kw/PS)
■ KWT 7.82/6X7	7,800	6	7	3,640	2,980	16/8.50×8 18/8.50×8	1,280	37 / 50
■ KWT 8.82/8	8,800	8	6	3,530	2,980	16/6.50×8 18/8.50×8	1,480	37 / 50
■ KWT 11.22/10	11,000	10	6	3,700	2,980	16/6.50×8 18/8.50×8	1,770	40 / 55
■ KWT 1600	15,250	14	6	2,770	2,980	16/6.50×8 18/8.50×8	3,490	70 / 100
■ KWT 2000	19,600	18	6	2,770	2,980	16/6.50×8 18/8.50×8	4,860	80 / 110

※ KWT：作業用車輪とは別に、移動用車輪を備えた牽引テッダー。 ※ 仕様は改良のため予告なく変更になる場合があります。



井 関 農 機 株 式 会 社
〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号

営業所・担当者

KRKW.1907

直装式テッダー KW

牽引式テッダー KW・・T, KWT

テッダー KW,KWT は牧草をきれいに攪拌し、より速く乾燥させるために開発されました。モアで刈り取られた牧草の塊をほぐし、土の付着を少なくします。同時に牧草の層を上下反転することにより均一な乾燥を促します。この作業を長時間にわたり効率よく行うため、「オクトリンク」、「グリースバスギヤボックス」といった数多くの特徴を持ちます。



牽引式テッダー KWT は、直装式と比べて広い作業幅を持ち、大規模圃場での活躍に期待できます。KW・・T シリーズは、作業用車輪の一部を移動用車輪として使用します。機械が軽量で、保管時の全高が低くコンパクトに収納できるのが特徴です。KWT シリーズは作業用車輪とは別に移動用車輪を備えています。走行用車輪には大径のシリンダーとアキュムレーターを配し、移動時の安定性を保ちます。



ハイパフォーマンス&セーブエネルギー
優れた動力伝達ラインと高い耐久性を実現

高い追従性と作業効率
クローネ独自の技術を結集させた牽引式テッダー

KW&KWT

(直装式・牽引式)

周縁拡散モードへの切替



手動、または油圧機能で、全ての作業輪を同一方向に傾けます。外周で刈り取られた牧草を、圃場の内側へ飛ばしたり、傾斜地での作業で牧草が流れるのを緩和することも可能です。

KW 8.82/8



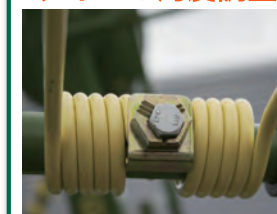
KW 7.92/8

KWT 11.22/10



KWT 11.22/10

タインの角度調整



タインは偏心リングにより取り付けられているので3段階に調整可能。

ロータ角度調整



牧草の条件(量・水分)にあわせて4段階にロータ角度を調整可能

KW&KWT



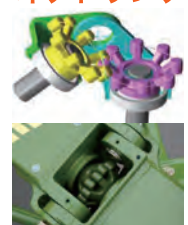
強靱なフレーム — 優れた動力伝達と高い耐久性 —

KW&KWT



調整可能なローターとティン — あらゆる圃場に対応 —

オクトリンク



8本爪の継ぎ手構造
高い動力伝達と柔軟な可動範囲

グリースバスギヤボックス



液状のグリースが入った密閉式ギヤボックス

KW, KWT シリーズには折りたたみ時の間接となる部分に独自の動力伝達システム「オクトリンク」が採用されています。8本の爪をもつ継ぎ手構造は互いの接点が多く確実な動力伝達を発揮します。同時に -7°~120°の柔軟な可動範囲を持ち、折りたたみ、展開時の作動もスムーズです。もちろん圃場への凹凸に対しても優れた追従性を発揮します。ローターのギヤボックスは、液状グリースを完全密閉したグリースバス構造となっており、メンテナンスの必要がありません。

ローター、ティン



(写真は7本ティン)
各ローターはスムーズに回転

ティン配置



長さの異なるティンは地面と平行になるように配置

テッダー、KW,KWT のローター角度は草の量や、水分に合わせ、14°~19°まで4段階に調整可能です。ローターのタイヤは、10プライを使用し、耐久性に優れています。ティンは5重巻き構造で、柔軟性と剛性を兼ね備えています。長さの異なる2本がセットになっており、地面と平行になるように配置されます。ティン角度は3段階に調整ができます。長年の使用でティン角度が変わってきても、調整しなおすことで反転性能を長く保つことができます。